

2024年
7月号

理容銚子

千葉県理容生活衛生同業組合

銚子支部広報誌

発行者 石毛 真理子

0479 (23) 3353

編集者 名雪 新一

令和6年度 銚子支部通常総会 コミュニティセンター

4月8日(月曜日)午前10時より銚子市コミュニティセンターを会場に、令和6年度銚子支部通常総会が、組合員総数、45名、出席、20名、委任状19名の過半数を得て、開催した。



久永義明副支部長兼経理部長の司会進行で始まり、石毛真理子支部長の挨拶は、桜も満開と成りました。令和6年度支部総会に、お集まり頂きましてありがとうございます。日頃より組合活動に深いご理解と協力頂き感謝申し上げます。新年度を迎え、お忙しい中出席を頂きました。来賓の皆様には厚く御礼申し上げます。元日に起きたました能登半島地震において、被災された方々にお悔み、お見舞いを申し上げます。一日も早い復興を願っています。支部としても義援金を、お送りしました。新型コロナウイルスも5類に、通常生活に戻る傾向に有りますが、他の感染症も気配りが必要と感ずます。安心

安全を基本に衛生管理し営業しましょう。現状は少子化・高齢化・社会情勢に翻弄され、厳しい経営状況であります。今後も皆様のご意見を伺いながら組合を繋いで参ります。本日の総会が有意義で有ります事を願い挨拶いたします。

続いて銚子支部の発展に貢献、御尽力された方々への表彰がされました。



【表彰者方々】

永年功労者表彰

70歳

白鳥

野本

高根

80歳

下川

柴

明様

春道様

仁様

泰正様

晃様

晃様

晃様

来賓祝辞は、銚子市長越川信一様・県議会議員宮川太様に祝辞の挨拶を、頂きました。



続いて議長に、高橋義裕氏を選出し審議が行われ、議案第1号、第6号迄審議に入る。



【議案】

議案第1号

令和5年度事業報告書承認に関する件

議案第2号

令和5年度収支決算書承認に関する件

議案第3号

令和5年度共済会決算書承認に関する件

議案第4号

令和6年度事業計画書承認に関する件

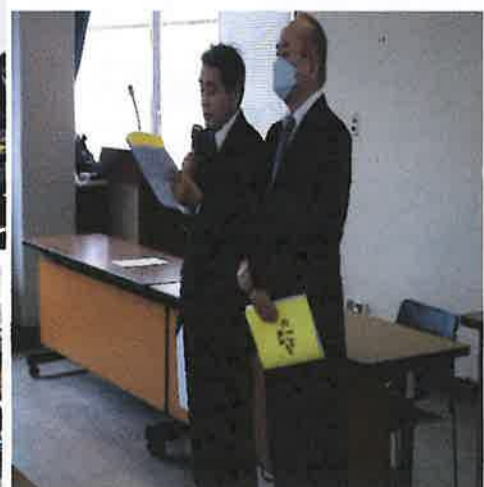
議案第5号

令和6年度収支予算書承認に関する件

議案第6号

その他

監査報告は、野本春道氏・米谷泰一氏二名により、監査報告のもとその後、本議案は承認された。



【その他】

12月30日(月曜日) 営業です。

正月は、1水・2木・3金曜は、三連休に成ります。

【令和6年度・新班長紹介】

- 1班長 堀江浩子
- 2班長 崎山幹雄
- 3班長 愛川晃央
- 4班長 小林弘明
- 5班長 渡辺正明
- 6班長 池田淳一郎
- 7班長 根本一秀
- 8班長 出戸和雄

令和6年度 通常総会 ・ 通常総代会

令和6年5月27日(月曜日)午後1時より、千葉市文化センター 3階アートホールを会場に、開催され銚子支部からは総代として3名、石毛眞理子、久永明義、名雪新一が、総代として参加した。

始めに開会挨拶を、石毛眞理子副理事長が担当の後、増田稔理事長挨拶に表彰、来賓挨拶、議長選任と移り、議長には香取支部の高須正俊、副議長に



市原支部小倉好勝の両氏が選任された。

その後、議案審議に入り、閉会挨拶は石毛眞理子副理事長が務めた。

「令和5年度 事業報告書」

令和5年度の千葉県理容生活衛生同業組合の事業につきましては、政府の言う「軽



済とコロナの両立を図って行く」という考えのもと、私達組合は、中止や延期としていた行事やイベント等については、しっかりと判断のもと、前向きに臨んで行くという考えでスタート

致しました。世間は、コロナ騒ぎ以前の日常生活に戻り、景気回復傾向にあると言いはじめますが、5年近くも長引いた新型コロナウイルスによる、不景気の影響は根強く残り、更に円安、物価高と続き出費、消費は控えめとなっており理容業者も同じく影響をうけてか、組合脱退、廃業、後継者不足問題が眼立っております。新型コロナウイルスに対し3密回避や他の対策をして参りましたが、生活衛生関係営業者の私達は引き続き感染予防対策に留意していきましょう。毎年の組合員の減少問題、後継者問題に対しては、基本的に「同じ目的を持つ者同志意見そうつうを図り楽しむ、孤独感を感じさせない」まず問題を減らす、また組合の存続に繋がる大切な事ですと今後の課題を延べさせて頂いたとの事でした。

「令和6年度事業計画書」

「長年心配されている新型コロナウィルス感染症が、5類に引き下げられてより現在は忘れたかの様にコロナ禍以前の日常生活に戻る様な勢いを感じま

すしかし生活衛生業に係る理容業の私達は、引き続き感染予防対策を継続していく事とします。世界情勢の不安、円安、コロナ禍、物価高による社会経済の悪化、理容業も諸経費、人件費の高騰等で経営に厳しい状況にある、さらに将来を見据えると後継者不足、組合離れ、加入率の減少がさらに見込まれます。自店舗の営業努力をして、小さな事でもお客様にわかつて頂けば、売りに上げに繋がると思っています。ともかく売りに上げを伸ばす為にちょっとした変化に努力して見れば、何にでも取り組んで儲かる為に実行する事としましょう。組合行事やプライベートにも、ちょっとだけ気持ち明るく持って参加、コロナ禍で疎遠に成っていた友に声を掛ける事で、良い発展が出来ると思えます、こうした良い人間関係を気づき楽しく過ごしましょう。積極的に物事に取り組んでいく事が、組合の存続に繋がります。営業をしていく姿が、後継者に良い影響を与える一面に繋がるとおもいます、人との繋がりが良い人間関係を作ります、情報交歓や学ぶ機会ができ、やる気・意欲が生まれ売りに上げに繋がるとも思います」と有りりました。

今期の総代会は、理事長、副理事長の選挙の年でもありません。理事長選は応募者が、増田稔氏一人の為理事長再任へ、副理事長選は4名応募の為選挙と成りました、応募者は石毛眞理子・竹之内利雄・大道寺正毅・太田奈津栄の4氏決戦で、この選挙で副理事長に当選は太田奈津栄・竹之内利雄両氏でした。



石毛眞理子支部長に描きましては、副理事長選には、残念ながら選には漏れてしまいましたが、長い間副理事長として、大変ご苦労様でした。

組合員投稿

戸隠神社・善光寺・松本城の旅

2019年より予定して、2024年6月17・18日にやっと予定から5年越しに達成した、実に台風、コロナウィルスの影響で実現出来なかつた信州長野善光寺の旅、しかし2日目予定の、松本城や他の見学場所は、天気運悪く雨の為残念でしたが、やっと行く事ができ達成感あふれる信州1泊2日の旅でした。

